

小學
校用
島根縣地誌史談
全

特31

299

025879-000-5

特31-299

島根縣地誌史談(小學校用)

後藤 藏四郎

足立 鋤太郎 / 著

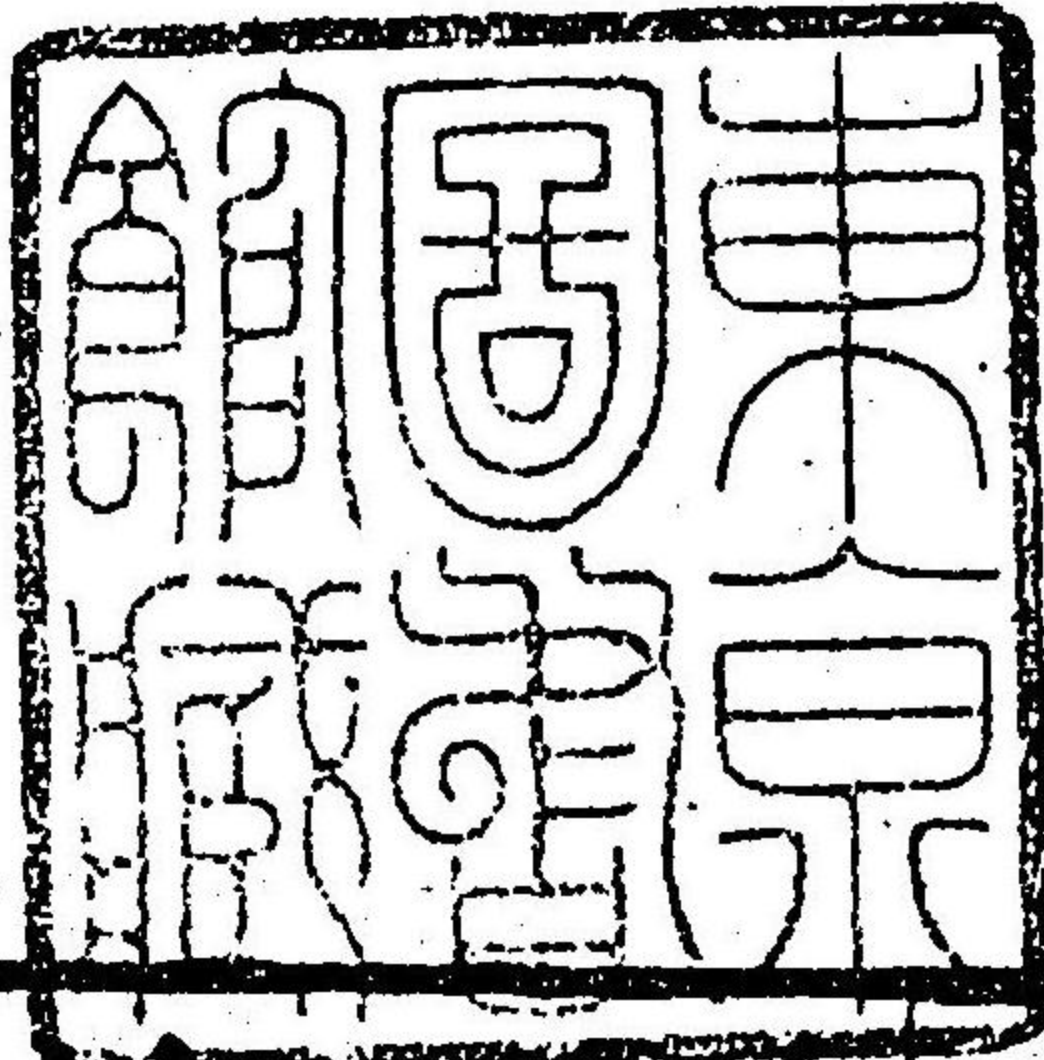
M30

ADC-3436



特31

299



後藤藏四郎
足立秋太郎 共編



小學
校用
島根縣地誌史談

川岡藏版

小學校島根縣地誌史談目次

出雲國

共道湖、

松平直政、

廣瀨、一尼子經久、

船通山、

今市、杵築、

大己貴命、

石見國

濱田、

松江市、

中海、

山中幸盛、

斐伊川、

素盞鳴尊、

出雲ノ海岸、

石見ノ海岸、

三瓶山

銀山

井戸正朋

郷河

高津川、津和野

隱岐國

西郷港

後鳥羽上皇、後醍醐天皇

島根縣約説

位置、區劃、地勢、交通、地味、生業、物産、氣候、面積、人口、沿革

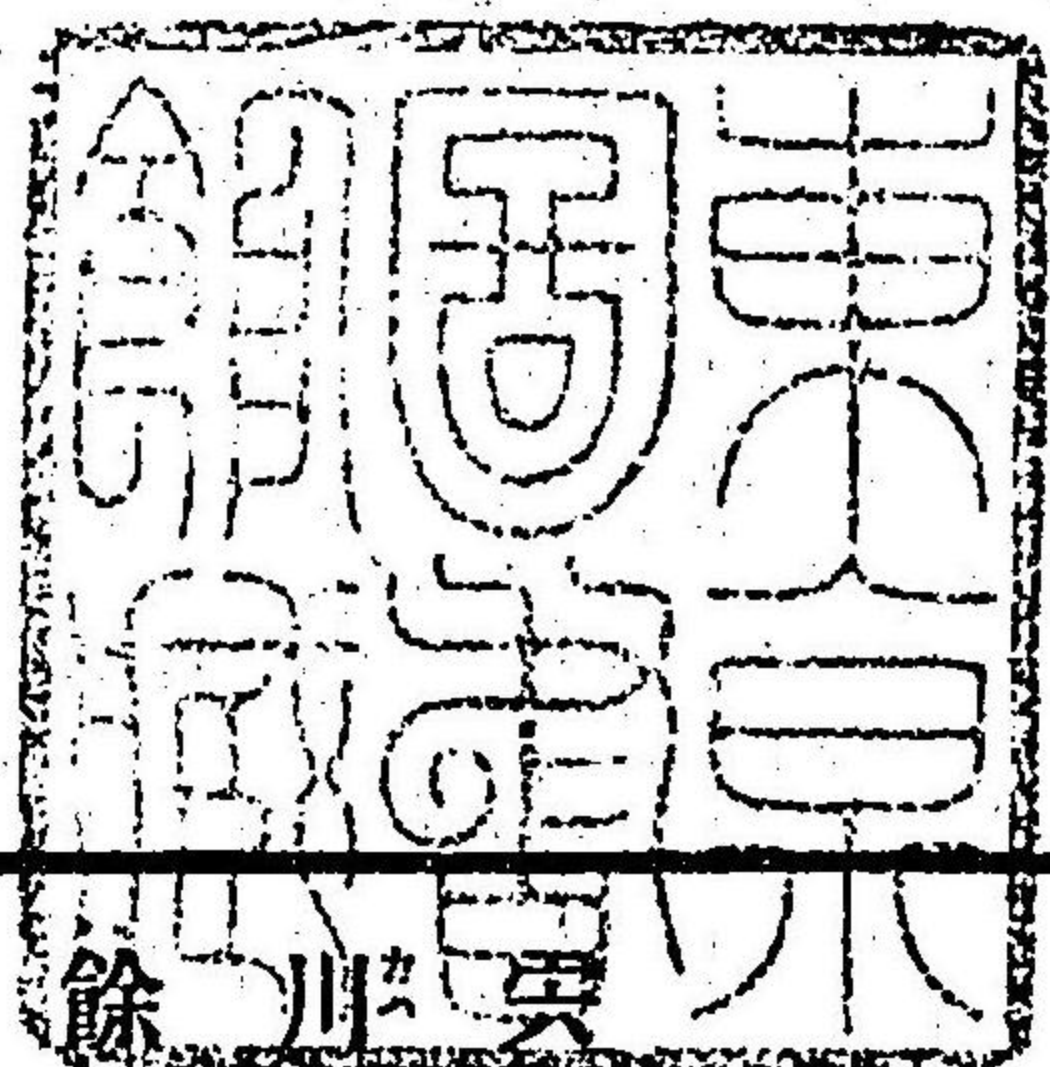
沿革

附録

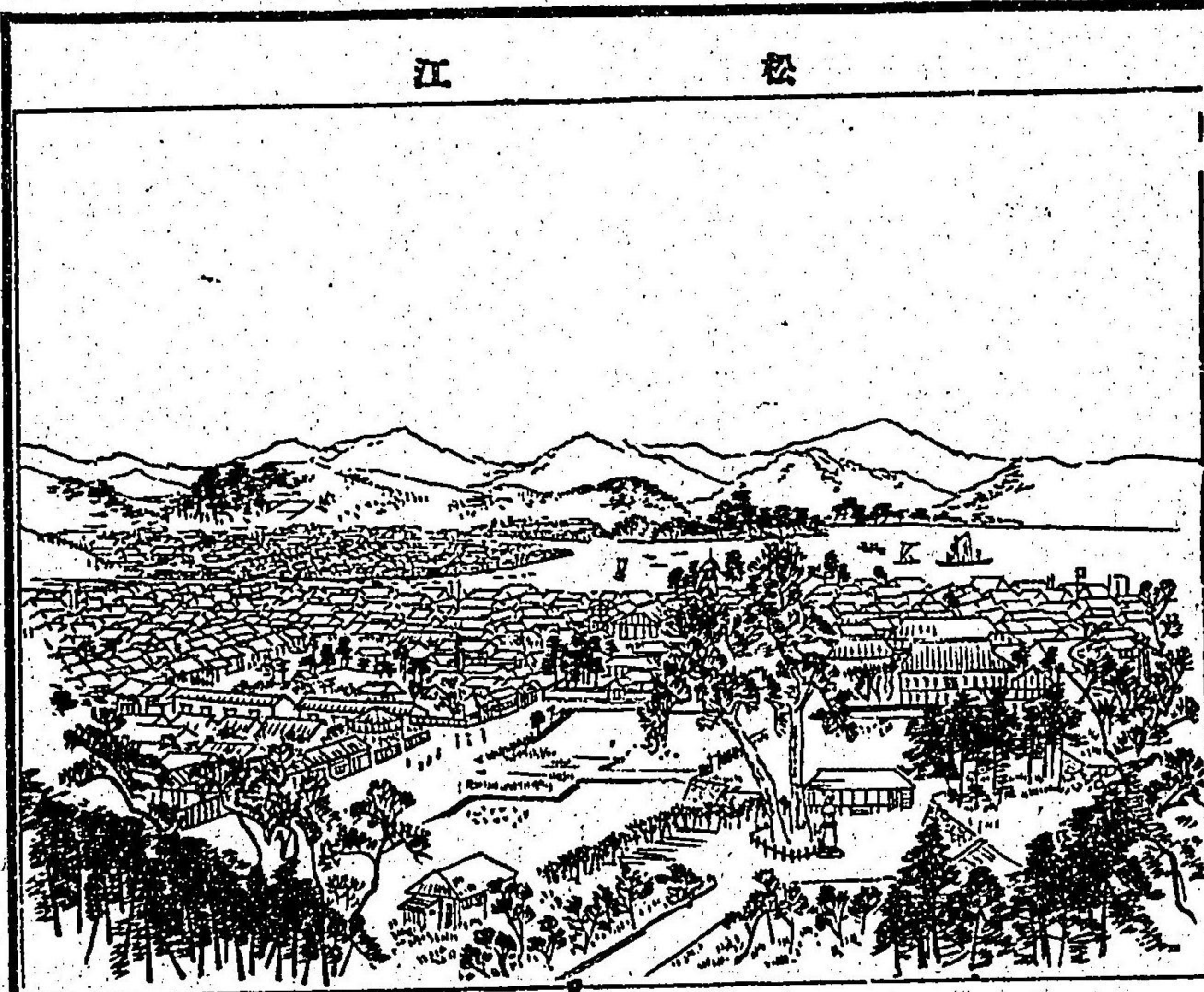
小學校 島根縣地誌史談

出雲國

宍道湖



宍道湖ハ出雲國ノ北部ニ在ル大ナル湖ニシテ松江市ト八束、箴川ノ二郡トヲ以テ包マル。東西四里餘、南北一里半、周回十一里餘アリ。東ハ大橋川ニヨリテ中海ニ連リ、北ハ佐陀川ヲ以テ日本海ニ通ズ。出雲國第一ノ大河ナル斐伊川ハユノ湖ニ注グ。松江、宍道、莊原、平田ハ湖ノ周圍ニ在リ、日々汽船ノ往復アリテ、舟運ノ便甚多シ。湖邊ハ山秀デ水清ク風景最佳ナリ、ソノ東、松江ニ近キ所ニ嫁島アリ、舟遊ヲナスニ宜シ。湖ニ産スル魚ハ鯉、鮒



鰻、鱈、白魚等ナリ、中ニモ
鱈ハ名産ニシテ、冬ニ至レ
ハ盛ニ之ヲ漁ス。

松江市

松江市ハ宍道湖ノ東岸ニ
在リ、大橋川ニ跨リテ街ヲ
ナス北ヲ末次トイヒ、南ヲ
白潟トイフ。南北凡ソ一
里、東西二十町餘、戸數八千、
人口三萬五千アリ。ユノ

管轄
レノイヌル

發着
國境ノ城ハ到着
スル

市ハ水運ノ便宜シキガ故ニ、諸方トノ往來至テ自由ナリ。天神
町、白潟本町、末次本町ハ市ノ中心トモイフヘキ所ニシテ、商業繁
昌ス。島根縣廳ハ末次ニ在リ、出雲、石見、隱岐ノ三國ヲ管轄ス。
裁判所、警察署、監獄署、師範學校、中學校、市役所モ亦末次ニ在リ、郵
便電信局ハ白潟ニ在リ。城山公園ハ舊松江城ノ趾ニシテ、今猶
ホ天守閣アリ、ユノ城ハ今ヨリ凡ソ二百九十年前ニ堀尾吉晴ノ
築ケル所ニシテ、松江ノ市街モユノ時ニ開キシナリ。天神遊園
ハ白潟ニ在リテ、宍道湖ニ臨ム、風景最好シ。大橋ハ末次本町ト
白潟本町トノ間ニ架ル、東ハ伯耆ノ大山ヲ眺ムベク、西ハ湖ヲ隔
テ、三瓶山ヲ見ルベシ。橋ノ下ハ船ノ發着スル所ニシテ、ソノ、
西、宍道湖ヲ通フモノハ、宍道、莊原、及平田ニ到リ、ソノ、大橋川ヲ下

リテ東スルモノハ一ハ安來米子ニ、一ハ境美保關ニ往來ス。

松平直政

松江城ハ二百三十年間松平氏ノ居城ナリキ。松平氏ノ先祖直政ハ德川家康ノ孫ナリ。慶長十九年、大坂合戦ノ時ハ僅ニ十四歳ナリシガ、兄忠直ヲ助ケテ出陣セリ。抑、大坂城ハ豊臣秀吉ノ築ケル名城ニシテ天下第一ノ要害ナリシ上ニ、當時城ニ籠リシ士ニ眞田幸村トイフ智勇勝レシ者アリテ、德川方ニテモ容易ニ幸村ノ持口ニ推寄スル者無カリシヲ、直政少シモ怖レズ、矢丸ヲ冒シテ攻上リシカバ、幸村敵ナガラ大ニ感心シテ軍扇ヲ贈リキトゾ。翌年ノ大坂攻ニモ直政亦先登ノ功アリケレバ、賞トシテ

出陣
イタサニテ

軍扇
軍兵ヲ支障スレ

制度
ナキテ
整理
トシテ
退老
イニキヨ
風流
心ノ下カニ樂高
イ

出雲ヲ賜ハリヌ。直政ヨリ六代目ニ治郷アリ不昧ト號ス、賢ニシテ藝多ク種々ノ制度ヲ整理シ、學校ヲ起シ、退老ノ後ハ專ラ風流ニノミ遊ビテ、一流ノ茶道ヲ開ケリ。彼ノ樂山及布志名ノ陶器モ亦此時ヨリ盛大ニナリシトイフ。

中海

大橋川ハ馬瀨ニ至リテ中海ニ入ル。中海ハ東伯耆國夜見濱ニ劃ラレ、中江ノ瀬戸ヲ以テ日本海ニ通ズ、故ニ潮水往來シテソノ水鹹シ。周回十六里餘アリ。出雲郷川、飯梨川、伯太川ヨ、ニ注グ。安來、米子、外江、本庄皆ソノ周圍ニ在リテ、舟運ノ便甚宜シ。鰻、鱒、魁蛤、蝦、海鼠等ハユノ海ノ名産ナリ。海中ニ大根島、江島ア

堅固

ウヤアナル。
コハレガキ。

建築材

イハ、ハシナド
ナツタルニツカ
フモノ

輸出

物産ヲ送リ出ス
一

輸入

他國ノ物産ヲツ
ミイルト

貿易港

外國貿易ノ爲メ
本邦船舶ノ出入
及貨物ノ輸出入
ヲ爲ス港

リ、共ニ八束郡ニ屬ス。人參、甘藷、蘿蔔ヲ産シ、又牡丹ニ名アリ。大根、島石ハ色黒ク質粗ケレドモ至テ堅固ナル建築材ナリ。中江ノ瀬戸ハ夜見濱ト島根郡森山村トノ間ニアリ。境港ハ伯耆ニ在リ、此ノ瀬戸ニ臨ム、隱岐、大坂、北海道等ニ通フ船ハ多ク、此所ニアツマルヲ以テ、商業甚繁昌ナリ。出雲地方ノ輸出入ハ概此港ニ頼ル。明治二十九年、濱田ト共ニ貿易港ニ定メラレヌ。

廣瀬—尼子經久

能義郡ニテ最大ナル川ハ飯梨川ナリ。廣瀬ハ飯梨川ノ西ニ在リ、川ヲ隔テ、月山ト相對ス。人口五千アリ。月山ハ即チ古ノ富田城ニシテ、今猶ホ其趾アリ、相傳フ、毛利氏ノ兵之ヲ圍ムコト

七年ニシテ僅ニ降スコトヲ得タリト、麓ニ諸士邸宅ノ趾ヲ存ス、以テ當時ノ盛ナリシヲ想見ルニ足ル。

尼子氏元、富田城ニ居レリ。經久ノ父ニ至リ、人ノ爲ニ逐ハレテ零落ケレバ、經久毎ニユノ事ヲ無念ニ思ヒ、弟義勝ト共ニ家臣龜井、山中等ト謀リ、文明十八年終ニ富田城ヲ取返セリ。是ヨリ其威勢漸ク振ヒ、次第ニ近國ヲ撃チ從ヘ、出雲、石見、隱岐、伯耆、因幡、美作、備後ニ及ベリ。經久能ク士卒ヲ愛シ、死傷スル者アレバ厚ク之ヲ恤リシカバ、將士心服シ、向フ所勝タザルコトナカリキ。又屢周防ノ大内氏ト相争ヒ、之ヲ破リシカバ、播磨、備前、安藝等ノ將士モ、風ヲ望ミテ尼子氏ニ屬シ、其盛ナルニ當リテハ、領地十一國ニ跨リ、富田城下ノ繁昌其極ニ達シタリキ。

山中幸盛

山中幸盛



經久ノ孫晴久晴久ノ子義久皆經久ニ及バザリキ故ヲ以テ諸國ノ將士相叛キ尼子氏ノ所領終ニ出雲一國トナリヌ。時ニ毛利元就ト云フ智勇兼備ノ良將安藝ヨリ起リ大内氏ノ領地ヲ合セ勢甚強大トナリ來リテ富

曾孫
孫ノ子ナリ

據
マテコモル

先錄

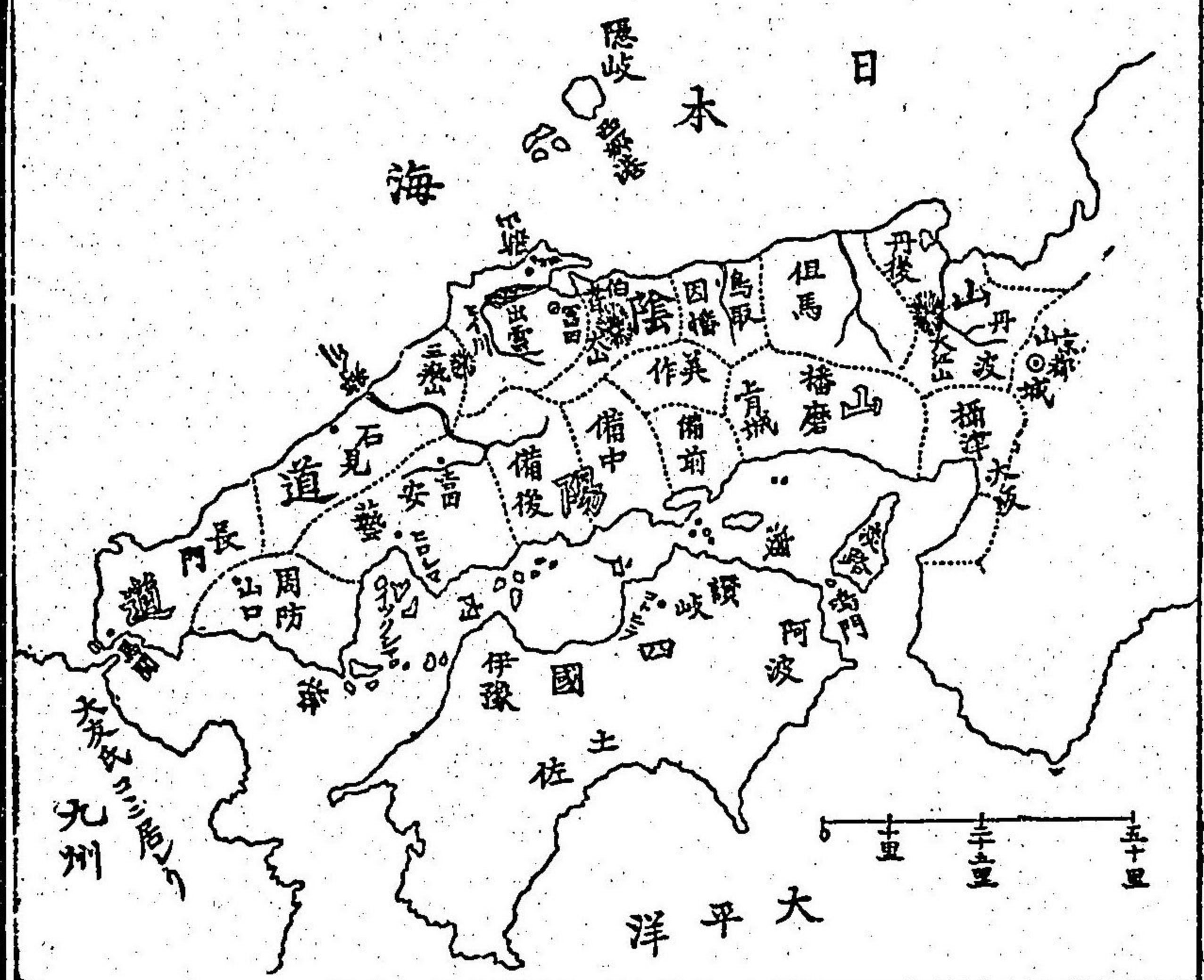
軍ノ第一番ニス
ハム隊

案出

カンガヘイダス

田ヲ攻メシカバ義久勢究マリテ降り毛利氏終ニ山陰山陽十國ヲ領スルニ至レリ。ユ、ニ尼子ノ臣山中鹿之助幸盛トイフ強勇ノ士アリキ。富田城ノ陥リシ時立原源兵衛久綱トトモニ逃レテ京都ニ入り經久ノ曾孫勝久ヲ守リ立テ但馬ヨリ隱岐ニ入り兵ヲ集メテ島根ノ新山城ニ據レリ。來リ屬スル者三千人城ヲ取返スコト十五ニ及ビ尙ホ使ヲ九州ノ大友氏ニ遣リ毛利氏ヲ夾ミ撃タンコトヲ約セリ備前美作ノ將士モ亦之ニ味方スル者アリキ。元就之ヲ聞キソノ子吉川元春ヲ先鋒トシ兵一萬五千ヲ以テ來リ攻ム幸盛カメテ合戦セシカドモ利アラズシテ捕ハレ勝久ハ逃レテ隱岐ニ行ケリ。幸盛一策ヲ案出シ痲病トイツハリ守兵ヲ怠ラシ竊ニ厠ヨリ逃レ鳥取ノ城主山名豊國ヲ助ケテ因

山陰山陽ノ諸國



地圖上ノ問

山陰道一島根縣ハ何道ニ屬スルカ。山陰道ノ北ニアル海ナイヘ。南ノ道ノ名。山陰道ノ國ノ名。海ニ接セザル國。最大ノ湖ノ名。最大ノ川ノ名。三瓶山ハ何所ニアルカ。大山。富田ハ何所カ。濱田、新山城。島取。西郷港ハ。

山陰道一山陽道ノ南ノ海ノ名。八國ノ名。海ニ接セザル國。嚴島ハ何所カ。吉田ハ。廣島。山口。上月城ハ。出雲ヨリ上月城ニ至ルニハ何國ヲ通レバ最モ近キヤ。

其他一京都ハ何國ニアルカ。大坂ハ何國ニアルカ。四國ノ四ヶ國ノ名ハ。九州ハ何所ニアルカ。

幡ヲ平定シ、其力ナカリテ出雲ヲ取返サントセリ。時ニ久綱京都ニ在リ、幸盛ヲ招キ、勝久ヲ迎ヘ、織田信長ニ屬シテ、毛利氏ヲ討タントシ、信長ノ先鋒羽柴秀吉ノ手ニ從ヒ、進ミテ播磨ノ、上月城ヲ取り、之ヲ守リシニ、元春ノ大軍ニ圍マレ、勝久終ニ免ル、ヲ得ズシテ自殺シ、幸盛ハ元春ヲ刺サント謀リ、遂ゲズシテ殺サレタリ、時ニ年三十九ナリキ。

船通山

船通山ハ仁多郡ノ東境ニ在リテ、伯耆ニ跨ル、海面ヨリ直立四千六百尺、古ハ鳥上山、又簸川上ト稱セリ、山中ニ鳥上瀧アリ。船通山ノ南ニ三國山アリ、出雲、備後、及伯耆ニ跨ル、コノ山ヨリ西ニ連

山脈
山ノ長クツマキ
トシモノ

リテ阿圖馬山、猿政山、鯛巢山、大万木山、琴引山、及西ノ三國山アリ、以テ出雲、備後ノ境ヲナス。ユノ山脈ハ猶ホ遠ク東及西ニ連リ、山陰道ト山陽道トノ境ヲナス、之ヲ總稱シテ中國山脈トイフ。船通山ヨリ東北ニ連ル山脈ハ出雲、伯耆ノ境ヲナス、猿隱山殊ニ高シ。船通山ノ西北ニ連リテ三郡山アリ、仁多、大原、能義ノ三郡ニ跨ル。船通山、三國山等ノ麓ニハ良キ牧場アリ、八川牛ハ此所ニ産ス

斐伊川

斐伊川ハ出雲國第一ノ大河ニシテ、又、出雲大川ノ名アリ。源ヲ船通山ニ發シ、西ニ流レテ仁多郡ノ川々ヲ受ケ、飯石郡ノ境ヨリ

灌溉
ホテソノグ

舟楫ノ便
舟ニテ運送スル
都合

北ニ折レ、大原、飯石ノ郡境ヲナシ、三刀屋川、及赤川ヲ併セ、簸川郡ノ東部ヲ繞リ、數派ニ分レテ宍道湖ニ注グ、長サ二十里ニ餘レリ。其一派ニ新川アリ、天保二年、松平氏ノ掘リ通シタルモノナリ。ユノ川ニ落合フ川ノ源ハ砂鐵ヲ産シ、之ヲ採ルヲ以テ、土砂ヲ流スコト夥シク、川床漸高シ、故ニ屢洪水ノ害アリ。然レドモ沿岸ノ耕地ニ灌溉ノ便ヲ與フルコト頗ル多シ。斐伊川ノ三刀屋川ト合スル所ニ近ク、大原郡ニ木次アリ、仁多、大原、飯石三郡ノ中心ニシテ商業繁昌ナリ、舟楫ノ便モ亦此邊ニ至リテ止マル。斐伊川ノ兩岸ニハ堤上ニ櫨木ヲ植エテ生蠟ヲ採ル。斐伊川、及神戸川ノ下流ニ沿ヒ西、日本海ヨリ東、宍道湖ニ至ル簸川郡中部ノ平原ハ廣キコト出雲國第一トス。人民ハ主ニ農業

ニ從事スルヲ以テ田畑能ク關ケ、多ク米穀ヲ産シ、其額年々二十萬石ニ上ボル。此地元ト海ナリシガ、二川ノ流出セル土砂漸積リテカクナリシナリ。

今市及杵築

今市ハ斐伊川ノ一派ナル高瀬川ノ南ニ在リ、簸川郡ノ要部ニ位スルヲ以テ商業甚繁昌ス、人口五千三百アリ。銀細工ヲナス者及土偶ヲ造ル者多シ、此土偶細工ハ昔野見宿禰ノ支配セシ土師部ノ傳ナリトイフ。今市ニ出入スル荷物ハ、多ク莊原或ハ平田ニ頼ル、故ニ此二所モ亦繁盛ナリ。杵築ハ簸川郡ノ北彌山ノ麓ニ在リ、今市ヲ距ルコト三里許、人口

要部
カンウシナパン

土偶
ツチニンゲ

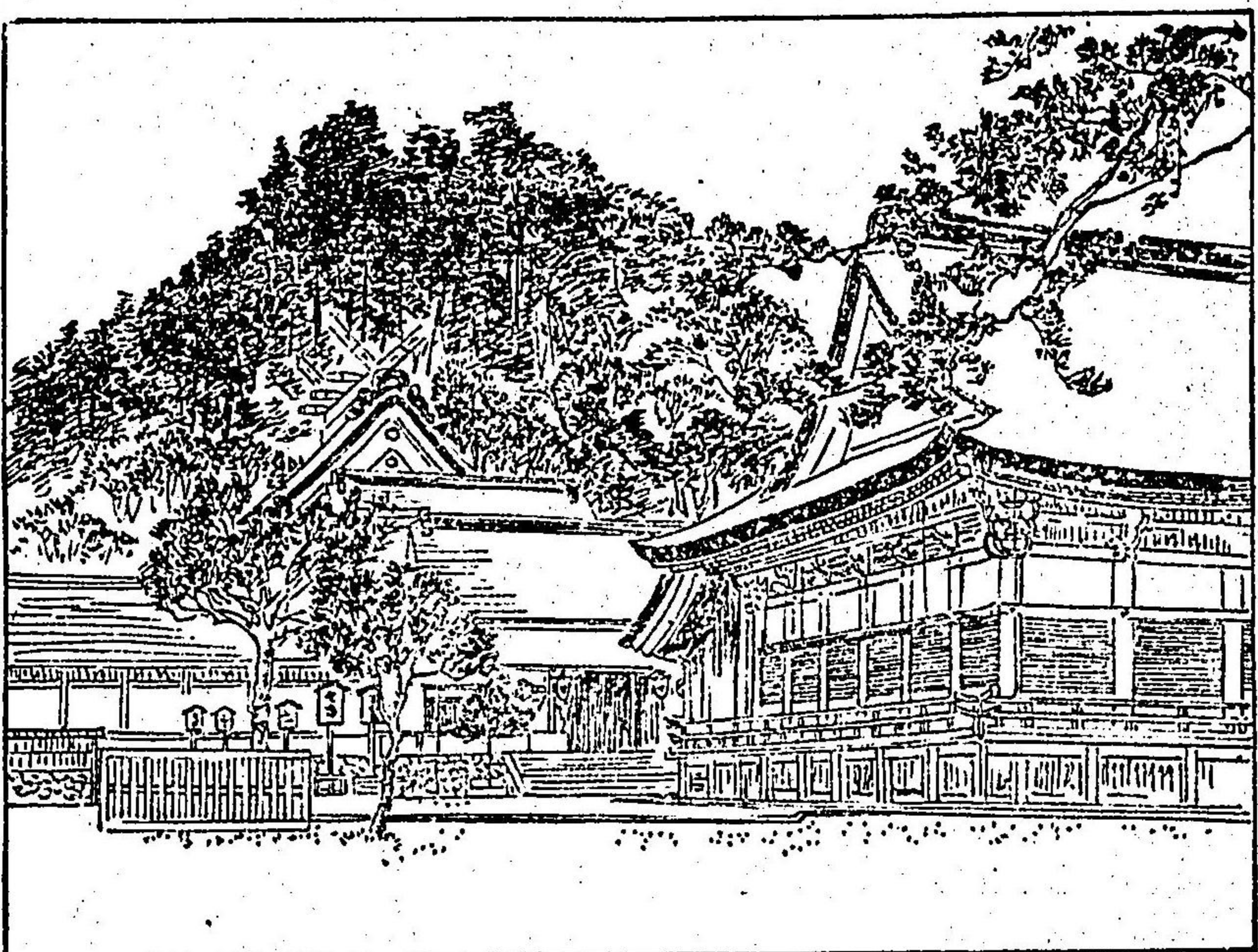
創建

メテハジメ

古雅宏壯

フルメカンダナ
ホキイ

出雲大社



四千六百出雲大社アルヲ以テ著ル。此社ハ大己貴命ヲ祭ル、神代ノ創建ニシテ、社殿古雅宏壯、參詣人常ニ絶エズ、毎年五月十四日ヲ大祭トス。海水浴場アリ、夏ハ甚繁昌ナリ。ユノ地ヨリ西南一帯ノ沙濱ハ俗呼デ三里濱トイフ、鹽ヲ製スレトモ盛ナラズ。

素盞鳴尊

素盞鳴尊ハ天照大神ノ御弟ナリ、勇氣逞シク、性暴クシテ、屢大神ヲ苦メ給ヒケレバ、群神相謀リテ之ヲ逐ヘリ。尊大ニ後悔マシマシ、出雲國ニ來リ、簸川上ニ分ケ入り給ヒシニ、偶泣聲聞エケレバ、怪ミテ其方ヘ到リ給ヒシニ、老翁ト老嫗ト少女ヲ中ニシテ泣クナリケリ。尊何故ニ泣クゾト問ヒ給ヘバ、老翁答ヘテ「コノ國ニ八岐大蛇トイフモノアリ、年々來リテ人ヲ喫フ、吾ニ八人ノ女アリシニ、ソノ七人ハ皆喫ハレ、餘ス所ハメマコノ稻田姫ノミ然ルニ今亦喫ハレントスルナリ」ト申シキ。尊聽キテ之ヲ憐ミサラバソノ難ヲ救ヒ取ラセントテ、謀ヲ設ケ、強キ酒ヲ以テ彼ノ大

三種神器
ナメノ鏡、ムラタノツルギ、ヤサカニノマガタメ
清
今ノ大原ノ須我ナリト云フ

蛇ニ飲マシメ、醉ヒ臥スヲマチテ殺シ給ヒシニ、尾ニ堅キ物アリテ、御劔ノ双コボレケレバ、怪ミテ割キ見給ヘバ、最銳キ劔アリケリ。尊大ニ喜ビ、此劔ヲ天照大神ニ獻リ給ヒヌ、彼ノ三種ノ神器ノ一ナル天叢雲劔ハ即チ是ナリ。尊此難ヲ救ヒテ、稻田姫ヲ娶リ室ヲ清ニ築キ給ヒシ時、雲立チノボリテ垣ノ如ク見エシカバ、八雲九つ、いづも八重がき、つまごめは、
やへがきつくる、その八重がきを、
ト歌ヲ詠ミ給ヘリキトゾ。

大己貴命

大己貴命ハ素盞鳴尊ノ御子ナリ、父ニ繼ギテ大國主トナリ、諸賊

大國主
廣國ヲ支配スル君

天孫

天照大神ノ孫

ヲ平ケ、農業ヲ勸メ、醫藥、禁厭等ノコトサヘ教ヘ給ヒシカバ、民皆喜ビテ歸伏シ、威勢甚盛ナリキ。折シモ天照大神、天孫瓊杵尊ヲ日本ノ主トナサント思フ。先、天穗日命ヲ下シテ、天下ノ有様ヲ觀セシメ、次ニ經津主命、武甕槌命ヲ下シ、大己貴命ニ諭シテ、國土ヲ天孫ニ獻セシメントシ給ヒキ。大己貴命大義ヲ重シシ、ソノ子事代主命ト謀リ、速ニ避リ給ヒシカハ、大神大ニ之ヲ嘉ミシ、爲ニ官ヲ多藝志小濱ニ築カシメ給ヘリ。所謂杵築大社はナリ。天穗日命ノ子、天夷鳥命、大神ノ勅ヲ奉シテ、留リ仕ヘキ、今ノ千家、北島兩家ハ其ノ血統ナリ。

出雲ノ海岸

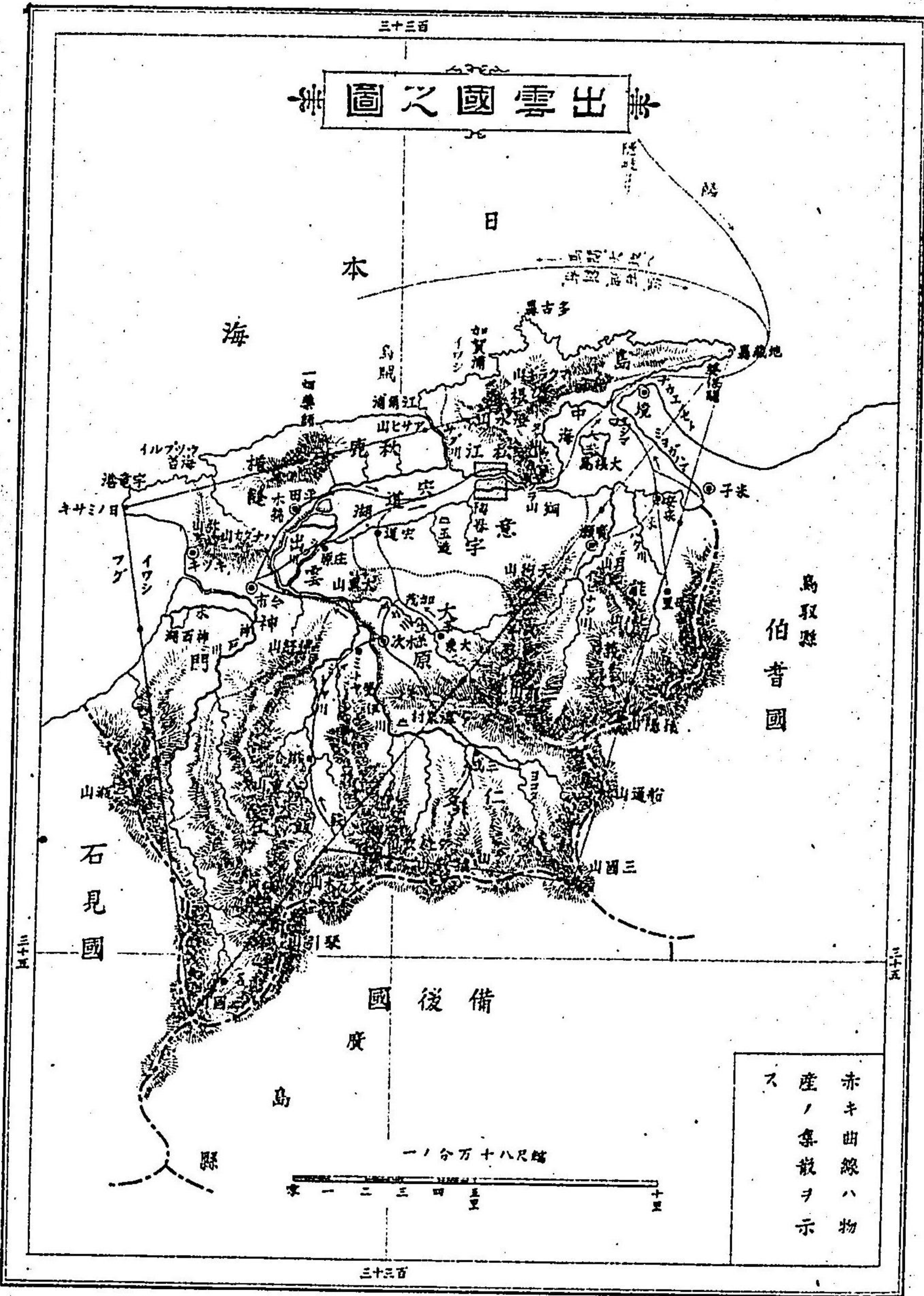
美保關ハ八束郡ノ東端ニ在リ、美保神社アルヲ以テ著ハル。コノ社ハ事代主命ヲ祭レル所ニシテ、水夫、及商人ノ尊信淺カラズ。コノ港ハ境港ヨリ東二里ニ在リ、サレド港内廣シトイフヲ得ズ、加フルニ土地狹ク、陸路ノ便惡シ。美保關ノ東ニ突出テタル岬、ナ地藏鼻トイフ。凡ソ岬ノ近傍ハ海上波荒クシテ、船ヲ行ルニ注意セザルベカラズ。

加賀浦ハ八束郡ノ北ニ在ル良港ナリ、港口ニ潜戸ト稱スル大ナル洞穴アリ、舟ニ乘リテ其内ヲ通行スルヲ得。潜戸ヨリ東北ニアタリテ多古鼻アリ、是ヲ出雲ノ最北端トナス。江角浦ハ佐陀川口ニ在リ、松江トノ間ニ舟便多シ。日御崎ハ出雲ノ西北ニ突出テタル岬ナリ。ソノ東ニ宇龍浦、鷺

季節
トキ

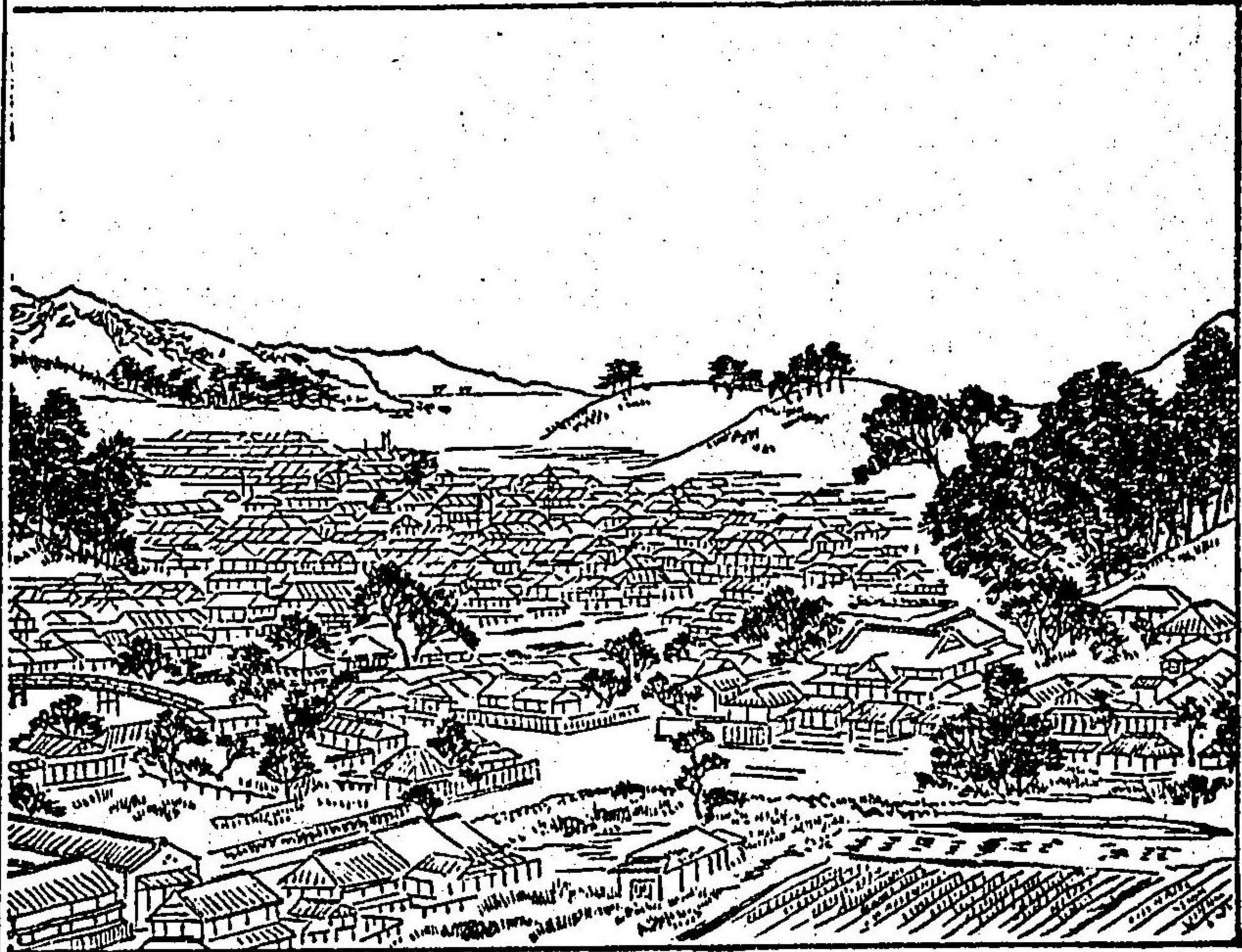
校用 鳥取縣誌

浦アリ、共ニ船ヲ泊ムベシ。十六島岬ハ鷺浦ノ東ニ在リ。御碕
 和布十六島海苔ハ共ニ名産ナリ。
 出雲ノ北海岸ハ山嶮シケレドモ浦々ノ漁業ハ盛ニシテ鳥賊鱒
 鯖鯛鯨鮓及鮑等ヲ漁ス。是等ノ魚ハ其來ルニソレ々々時アル
 ナリテ其漁業モ亦季節アリ。



氣象測候所
天氣ヲササミ
ルトコロ

濱 田



石見國

濱田

濱田ハ那賀郡ノ海岸ニ在
リ、石見國第一ノ都會ナリ。
町ハ濱田川ヲ夾ミ、西ハ濱
田浦ニ至リ、北ハ外浦ニ連
ル。人口九千四百、歩兵第
二十一聯隊營所、監獄署、中
學校、氣象測候所等アリ。
濱田ハ石見海岸ノ略中央
ニ在リテ、陸路ハ南廣島、西

船舶
フネ

山口、東松江ニ通シ、海路ハ濱田浦ヨリ北ハ朝鮮ニ、西ハ長門國馬關ヲ經テ大坂ヘ、東ハ伯耆國境港ニ連レルヲ以テ、運送ノ便甚好ク、商業繁昌ナリ。濱田浦ハ前ニ瀬戸島ヲ控ヘ、港口ヲ兩方ニ開キ、風波ノ害少ナキヲ以テ、船舶ノ出入スルモノ多ク、今ハ貿易港トナレリ。

石見ノ海岸

石見ノ海岸ハソノ長サ凡ソ四十里、之ヲ石見瀉ト稱ス。出入甚少ク、岬ハ唯、萬年鼻、仁満寺鼻アルノミ。港ハ濱田ヲ第一トシ、外浦、長濱、温泉津等之ニ次グ。島ハ美濃郡ニ高島アリ。漁業ハ盛ニシテ、大敷ト稱スル網ヲ用ヒ、烏賊、鱒等ヲ漁ス、鰯、鯛等亦獲ラル。濱田近傍ニハ、遠ク朝鮮近海マデ出稼スル漁夫アリトイフ。

粘土
チヌ

石見ノ海岸ニハ良好ナル粘土多シ、故ニ所々粗陶器、赤瓦ヲ製シテ他國ニ出ス。又砂濱多シ、琴濱ハ邇摩郡ニ在リ、歩メバ琴ノ如キ音ヲ發スルヲ以テ此名アリ

三瓶山

休火山
火煙チハクアチ
休ミ居ル山

噴火口
火煙チフキ出ス
クチ

三瓶山ハ石見國安濃郡及出雲國簸川郡ニ跨レル休火山ナリ、直立三千八百七十尺アリ。其舊噴火口ヲ室内ト稱シ、今猶ホ小池、及鳥地獄トイフ所ヲ存ス。火山ノ近傍ニハ温泉アルヲ常トス、三瓶山下ニモ亦志學、及小屋原ノ温泉アリ。凡ソ火山温泉ナドノ地上ニ現ハル、ハ、地下深キトコロノ甚熱キニヨル。出雲ノ玉造、浮潮、温泉村、石見ノ温泉津、有福等ハ皆有名ナル温泉場ナリ、

射撃演習場
大砲ヲウツケイ
コスルバシヨ

三瓶原砲兵演習場



又冷泉トナリテ涌出ヅル
アリ、頓原ノ炭酸泉ノ如シ。
温泉ト冷泉トナ併セ稱シ
テ鑛泉トイフ、皆病氣ヲ治
スノ効アリ。三瓶山ノ麓
ニ三瓶原アリ、第五師團砲
兵ノ射撃演習場ナリ、三瓶
山葵、三瓶蕎麥ハコノ近傍
ニテ作ル
大山、三瓶山及邇摩、邑智郡
ノ境ニ在ル大江高山、鹿足

火山石
火山ニ固有ナル
石ナリ

高峻
カカケハレイ

巡視
シラハメケル

郡ノ青野岳等ニハ火山石アレドモ、南境ナル中國山脈ハ主ニ花
剛石ヨリ成リテ火山石無シ故ニ前ノ山脈ハ、自ラ、後ノ山脈ト異
ル。中國山脈ハ美濃郡ノ南境ナル十方山、冠山ニ至リテ高峻
ヲ極メ、四千尺以上ニ達ス。石見ニハ此山脈此所彼所ニ延キテ
到ラザル所無キガ故ニ平地ハ僅カニ全面積ノ百分ノ五ニ過ギ
ズ。
三瓶山ノ西ニ鶴降山アリ、相傳フ、物部ノ先祖宇麻志麻遲命中國
ヲ巡視シテ此山ニ登リ、其景色ヲ愛シテ住居シ給ヘリト。今川
合村ナル物部神社ハ此命ヲ祭レルナリ。

银山

鑛物

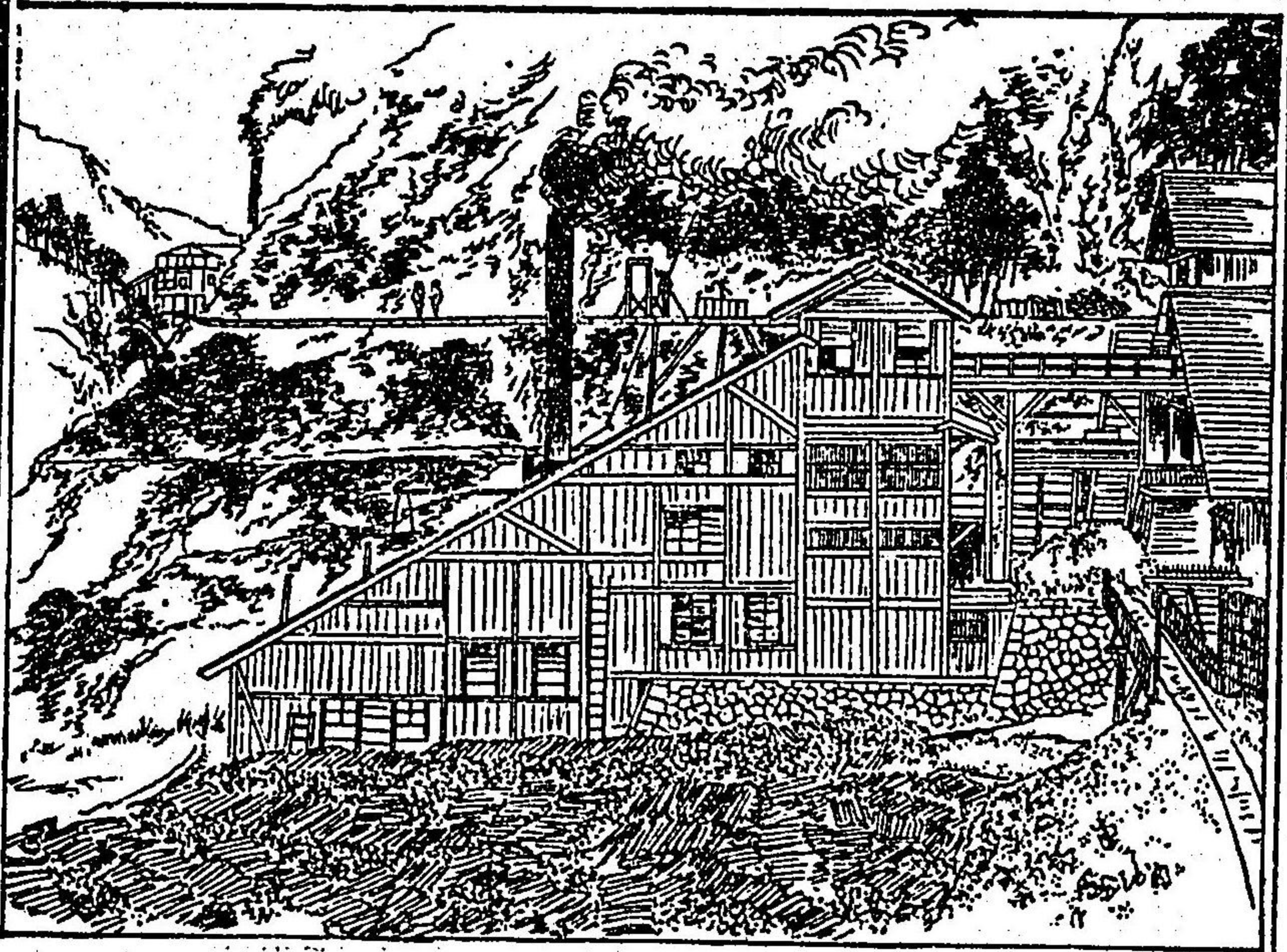
カチルイ

鑛坑

鑛物ヲホリトル
アナ

石見ノ山ハ鑛物ニ富ミ、所々ニ鑛坑多シ。中ニモ邇摩郡大森村ノ銀山ハ遠ク三百六十年前ヨリ開キシ處ニシテ、徳川氏ノ頃ハ代官所ヲ大森ニ置キ、盛ニ銀銅ヲ採リシガ、維新ノ後一旦廢坑セシテ、明治二十年大坂藤田組ソノ試掘ヲ許サレ、今ハ宏壯ナル蒸氣器械ヲ据エ付ケテ鑛石ヲ製

銀 鑛



運搬

ハコソ

運轉

ウゴカシツカワ

装置

シカク

煉シ、坑内ハ鐵路ヲ布キテ、運搬ノ便ヲ開ケリ。ユノ鑛坑ハ大森、大國、水上ノ三村ニ涉リ、地下坑道相通ズ。其他邑智郡銅ガ丸、鹿足那笹ガ谷銅山モ亦繁昌、銀山ニ劣ラズ。或ハ電氣ヲ用ヒテ器械ヲ運轉シ、又坑内ヲ照ス等ノ装置アリ。

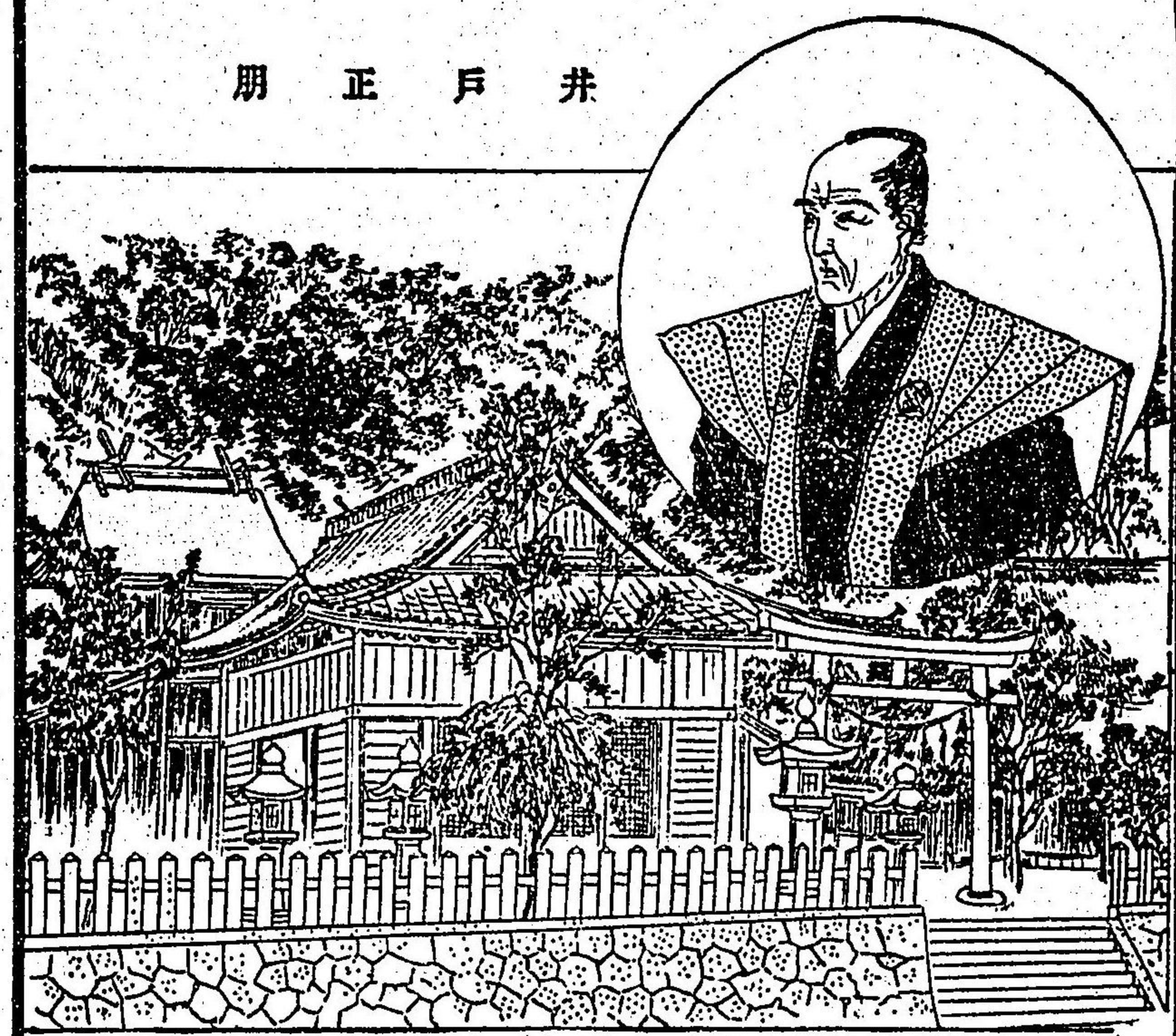
井戸正朋

飢饉
食物ノ不足スル

石見ノ海岸ハ土地瘠セタルヲ以テ米麥ニ適セス、故ニ古ハ屢飢饉アリキト云フ。享保年間、井戸平左衛門正朋、銀山領ノ代官タリシ時、亦非常ノ飢饉アリキ。正朋種々手ヲ盡シテ之ヲ救助セシカドモ、其効無カリシカバ、今ハ幕府ニ請フノ違モ無ク、私ニ官庫ヲ發キテ米ヲ人民ニ施シ、一時ヲ凌ギ得タリ。然レドモ永遠

蕃殖
メクサンニフエ
ル

井戸正朋



ノ策ヲ建テズンバ、コ
ノ難ヲ救ハンコト難
キラ以テ、旅僧ノ勸ヲ
用ヒ、甘藷ヲ薩摩ニ求
メテ之ヲ各村ニ植エ
サセシニ、果シテ大ニ
蕃殖シイカナル凶年
ト雖モ、民飢ウルコト
ナキニ至レリ。正朋
後自殺シテ、私ニ官
米ヲ施セシ罪ヲ幕府

ニ謝センカバ、民大ニ哀ミ、各村石碑ヲ建テ、之ヲ祭り、藩代官ト
稱ス。泰雲院殿義岳良忠居士トハ此ノ正朋ノコトニシテ、今ハ
石見ノミナラズ、出雲伯耆等甘藷アル海岸ノ地ハ多ク之ヲ祀ル
ニ至レリ。

郷河

郷河ハ一ニ石見川トイフ、山陰道第一ノ大河ナリ。源ヲ備後國
東ノ三國山ヨリ發シ、西ニ流レテ諸水ヲ併セ、三次ニ至リ安藝ヨ
リ來ル吉田川ト合ヒ、備後安藝ノ境ヲ北ニ流レテ石見ニ入り、出
羽川ヲ受ケ、粕淵ニ至リテ西ニ折レ、八戸川ヲ合セ、北ニ向ヒテ郷
津ノ海ニ注グ、長サ凡ソ五十餘里、舟楫ノ便ハ三次ニ達シ、邑智全

運漕

荷物ヲ運ムルコト

郡ノ運漕實ニ此河ニ頼ル。水産ハ鯉、鮎、鰻、鱒アリ、中ニモ八戸川ノ鮎ヲ名品トス。三次ハ備後ニ在リ、郷河ニ荷物ヲ上下スル要所ナルヲ以テ市街繁盛ナリ。川本、粕淵、濱原ハ沿岸ノ都邑ニシテ。郷田ハ河口ノ一港ナレドモ、流レ出ヅル土砂ニ埋モレテ大船ヲ泊ムベカラズ。

高津川—津和野

高津川ハ上流ヲ吉賀川トイフ。源ヲ鹿足郡ノ南ヨリ發シ、北ニ流レテ津和野川ヲ併セ、美濃郡ニ入リテ正見川ト合ヒ、高津ノ海ニ注グ、長サ十五里下流八里ノ間舟ヲ通ズベシ。此川ノ下流ニ沿ヒタル平野ハ稍廣シ。益田ハ高津川ノ東ニ在リ、人口二千七

百餘、石見西部ノ都邑ナリ。

河口ノ西岸高津山ニ柿本神社アリ、柿本人麿ヲ祭ル。傳ヘ曰フ、人麿ハ高津ノ西、戸田ニ生レ、後石見ニ來リテ、没セシト。ユノ人今ヨリ凡ソ千二百年前、持統文武兩帝ノ朝ニ仕ヘ、和歌ニ妙ナリケレバ、後人尊ビテ歌聖ト稱ス。

津和野ハ津和野川ノ上流ニ在リ、周防、長門ニ近キ山間ノ都邑ニシテ、人口二千餘ヲ有ス。ユノ地ハ舊龜井氏ノ治所タリキ。其先祖茲規ハ尼子氏ノ臣ニシテ、山中幸盛ノ女婿ナリ、富田城ノ落

女婿

ムスメノムコ

意守郡

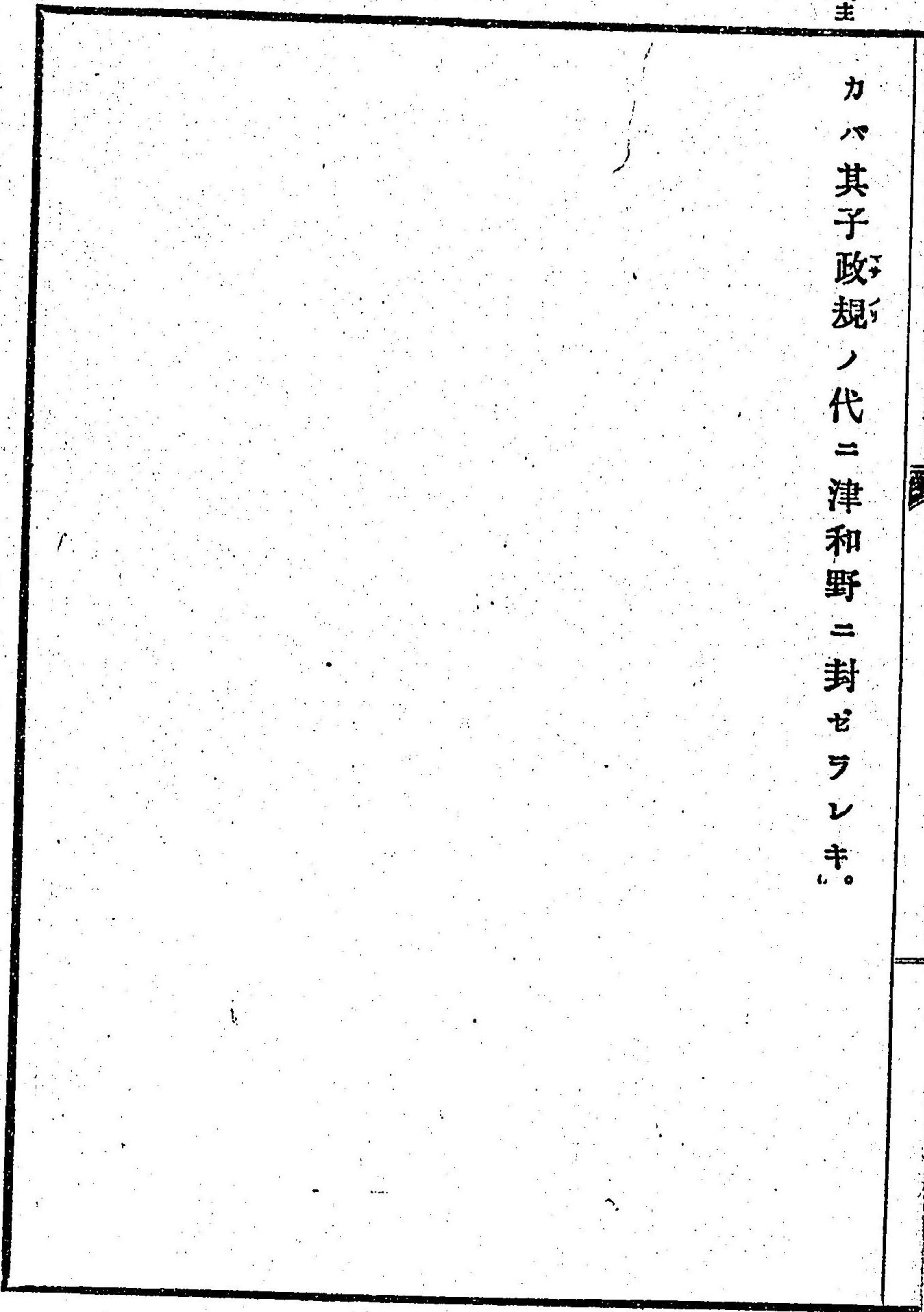
今ノ八束郡ノ南郡ナリ

立テント盡力セリ。後豊臣秀吉ニ從ヒ朝鮮征伐ノ時功アリテ、因幡國鹿野城主トナリ、關原ノ戰ニハ德川氏ニ屬シテ功アリシ

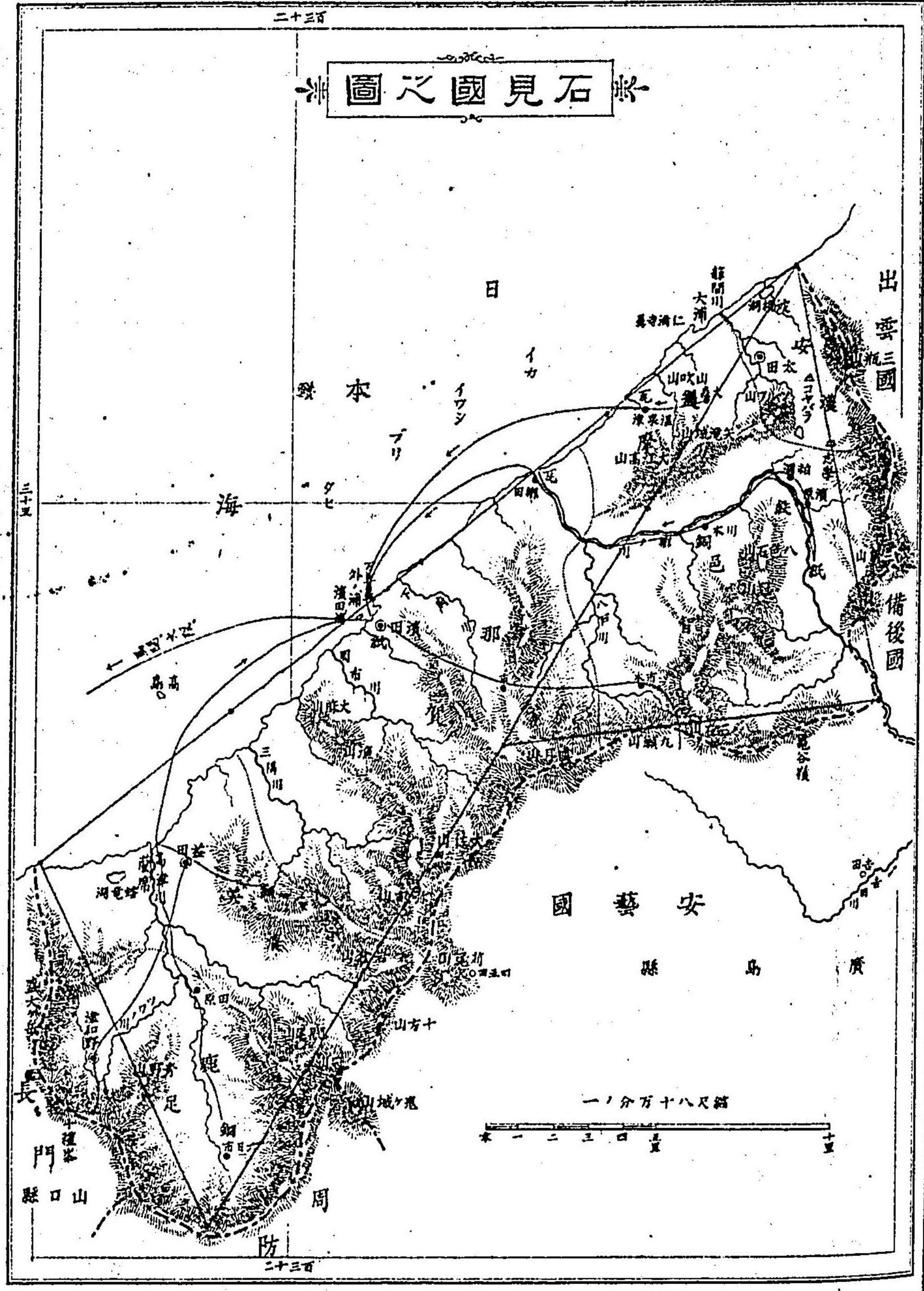
封
ソノ土地ノ領主
トシテ

校用 島根縣地誌史談

カハ其子政規ノ代ニ津和野ニ封セラレキ。



石見國之圖



二十三

二十三

隱岐國

西郷港

船艦
オホア子軍艦
碇泊
イカリチオロシ
アトマル
灣
海ノ陸地ニ入り
コミタル部分

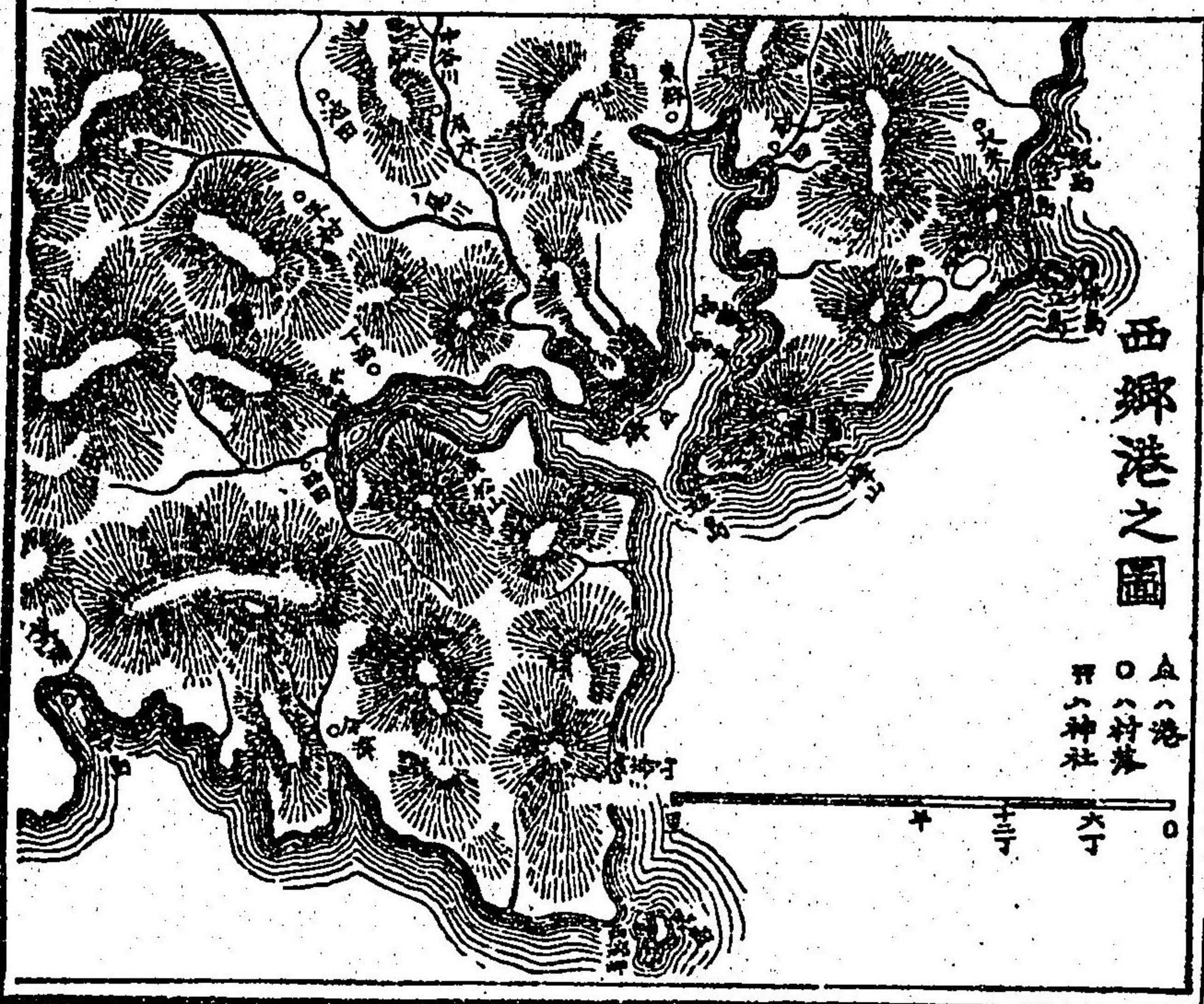
清國
支那

西郷港ハ隱岐國島後ノ南ニ在リ白崎鼻、金峰山相向ヒテ港ノ口
チナシ、其間四町ニ過ギズ。港内ハ東西一里半、南北十町許アリ、
水甚深ク船艦ヲ碇泊セシムベシ。東北ハ北海道、西南ハ長崎、馬
關ノ間ヲ航海スルモノ多ク來リテ此港ニ泊シ、日本海中ノ良港、
ト稱セラレ。町ハ灣ニ臨ミ、商業漁業并行ハル。人口三千。島廳
裁判所、監獄署等アリ。
隱岐ノ人民ハ主ニ漁ヲ以テ生業トナス。中ニモ鳥賊釣ハソノ有
名ナルモノニシテ、隱岐鰯ノ名遠ク海外ニ轟キ、盛ニ清國へ輸出ス。

隱岐ノ地勢

隱岐ハ四島ヨリ成ル
 ソノ北ニ在ル大島ヲ
 島後ト稱シ、南ニ在ル
 三島ヲ島前ト稱ス、其
 他小島數多アリ。分
 チテ四郡トナス、周吉
 穩地、海士、知夫、是ナリ。
 諸島皆山脈蟠リ通路
 甚不便ナリ、唯島前ノ

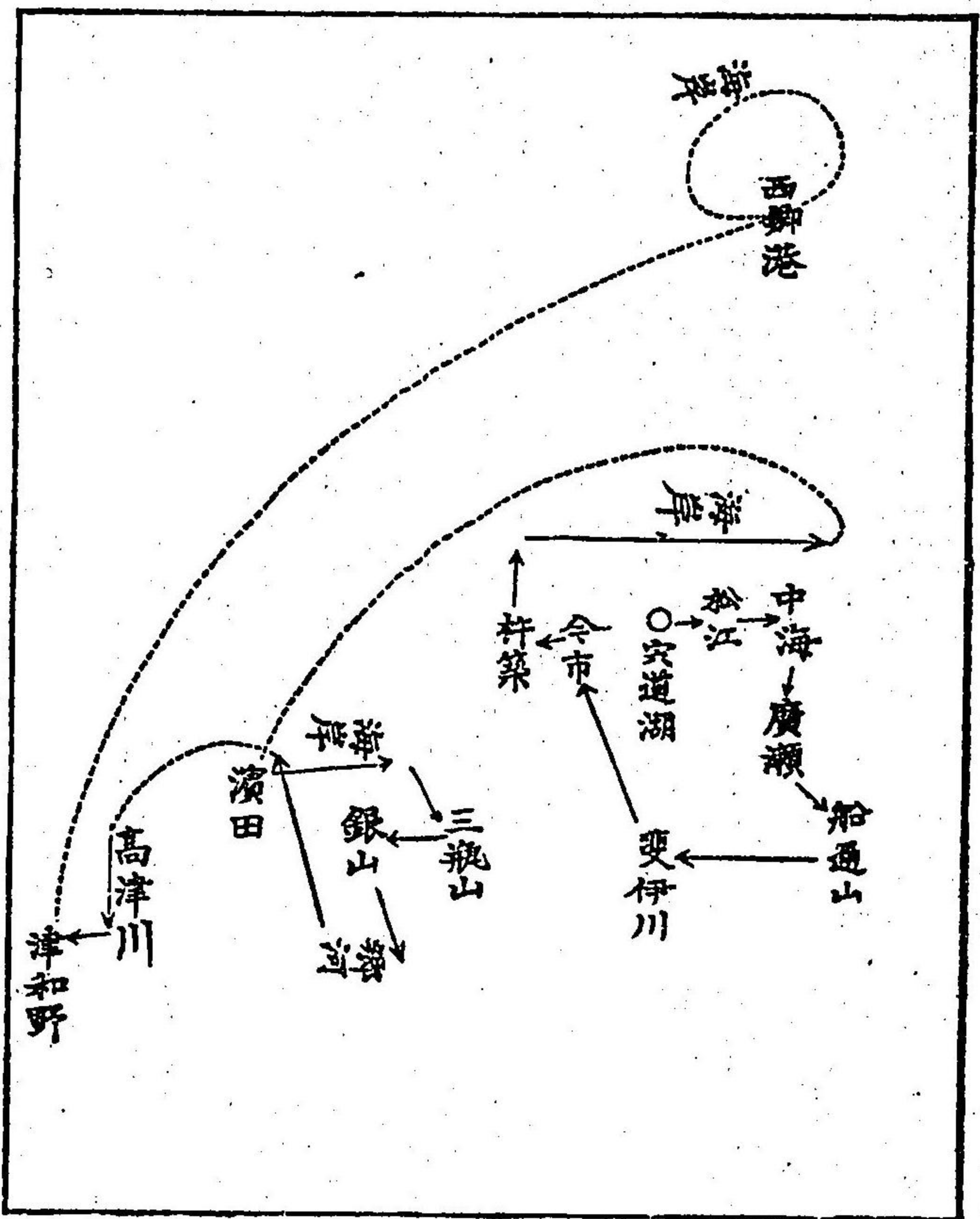
西 郷 港



三島ノ間ハ波穩ニシテ最好キ港ナシ、其交通モ亦容易ナリ。
 大満寺山ハ島後ニ在リテ島内第一ノ高山ト稱ス、横尾山ハ其西
 ニ在リ、周吉穩地ノ境ヲナス。焼火山ハ西島ニ在リテ有名ナリ。
 隱岐ニハ耕地少ナケレドモ所々牧場アリ、隱岐馬、隱岐牛ハ體格
 小ナレトモ忍耐ノ力強キヲ以テ有名ナリ。山ニハ杉、縦ノ良材
 多シ。
 割合ニ海岸線ノ長キハ西島ナリ、南岸ニ浦郷港アリ。中ノ島ノ
 南岸ニ知々井港アリ。知夫里島ノ南岸ニ知夫里港アリ、美保關
 ヨリ此所マデ十八里ナリ。

後鳥羽上皇
 後醍醐天皇

本書記載ノ順序ハ左ノ如シ



島根縣約説

一、位置區劃、島根縣ハ山陰道ノ西部ニ在リ、出雲、石見、隱岐ノ三國ヨリ成レリ。東ハ鳥取縣ニ、南ハ廣島縣ニ、西南ハ山口縣ニ界シ、北ハ一帯日本海ニ臨ム、隱岐ハ其海中ニ在ル島國ナリ。管内ヲ別チテ、一市、十六郡トスルヲ左ノ如シ。

出雲國、一市、六郡、

松江市、八束郡、能義郡、仁多郡、大原郡、飯石郡、簸

川郡、

石見國、六郡

安濃郡、邇摩郡、邑智郡、那賀郡、美濃郡、鹿足郡、

島根ハ元十郡ナリシヲ明治二十九年島根縣廳意字ヲ合セテ八束郡ヲ置キ神門出雲縣並ニ合セテ簸川郡ヲ置ケリ

隱岐國、四郡、

周吉郡、穩地郡、海士郡、知夫郡、

二、地勢交通、出雲ノ南境ハ、船通山、猿政山、大万木山等ノ高キ山脈ニ由リテ備後ト劃ラレ、其最低キ所ヲ通過スル道路モ、尙ホ海面ヲ拔クコト二千尺ノ上ニ在リ。

是等ノ山脈ニ接シ、斐伊川ノ上流ニ沿ヒテ、仁多、大原、飯石ノ三郡アリ。仁多ハ四面山ヲ以テ圍マレ、中央ノ低キ所ニ三成町アリ。大原ハ東、南、北ノ三方山ヲ以テ包マレ、西斐伊川ニ至ルニ隨ヒ次第ニ低クナル。飯石ハ山高ク谷深シ、中央ニ八重山アリ、以テ口飯石及奥飯石ヲ別ツ。簸川郡ハ斐伊川ノ下流ニ沿ヘリ。ソノ南部ハ山多ク、中央ハ平地ナリ、今市、杵築、平田、莊

原等ハユノ間ニ在リ。郡ノ北界ニ起リ、八東ノ北部ヲ東ニ走リテ美保關ニ盡クル山脈ハ總稱シテ北山トイフ、此山脈ノ北海岸ハ峻シクシテ良港ニ乏シ。能義ハ地勢東北ニ傾キ、其南ハ山多ク道峻シケレドモ、中海沿岸ハ平地多シ、安來ハ此間ニ在リテ東部ノ都邑ト稱セラル。中海ハ古、宍道湖ト相通シテ意宇海ト稱セリ、中間ニ平野アリ、松江市ハ其西端ヲ占ム。八東ハ略工字形ヲナシ、松江市ヲ抱キテ、西ニ宍道湖ヲ控ヘ、東ハ中海ヲ隔テ、伯耆ノ夜見ガ濱ニ對シ、東北端ハ長ク外海ニ突出ス。而シテ其宍道湖及中海ノ沿岸ニハ平地アリ。出雲ノ平地ハ全面積ノ四分ノ一ニ過ギズ、石見ハ石身ノ山多ク、平地ハ僅ニ全面積ノ二十分ノ一ナリ。

ソノ邇摩安濃ハ三瓶山ト大江高山トノ間ニ在リテ一區ヲナシ、出雲ト相接ス、大田、大森ソノ間ニ位ス。邑智ハ殊ニ山多ク山ヲ以テ圍マレ、山ヲ以テ充サル、中央ニ冠山アリ、郷川其東北ヲ流レ、全郡ニ舟運ノ利ヲ與ヘ、且廣島縣トノ交通ヲ便ニス。那賀ハ眞ニ石見ノ中央ナリ、北ハ濱田ヨリ東西ノ航路アリ、南ハ廣島ニ通ズル縣道アリテ、海陸ノ便、國中第一トス。美濃、鹿足ハ高津川ノ流域ナリ。其美濃ハ東南山ヲ負ヘドモ北ニ平地アリ、益田ユノ間ニ位ス。ソノ鹿足ハ四境山ヲ以テ包マレ、中央ニ青野岳ノ峙ツアリ。ユノ二郡ハ山口縣ト交通ノ便多シ。故ニ石見ハ三區ニ分ツコトヲ得ベシ、即チ出雲ニ近キ部分ト廣島縣ヘ交通ノ便アル部分ト、山口縣ニ接スル部分ト是ナリ。

隱岐ハ四面海ヲ以テ圍マレ内地ニ山多キヲ以テ交通頗ル不便ナリ。

島根縣内陸路ノ便ハ近來著ク進歩セリ。國道ハ松江ヲ基點トシ、八東ノ南部、能義ノ北部ヲ東へ通シテ伯耆國ニ入ル。縣道ハ松江ヨリ發シテ西シ、八東ノ穴通ヨリ南スルモノハ大原ノ西部ヨリ飯石ノ中央ヲ貫キテ、備後國三次町ニ通ズ、是ヲ出雲ノ廣島道トス。ソノ穴通ヨリ西スルモノハ簸川ノ中央ヨリ轉シテ其西部ニ出デ安濃ノ西北部ヨリ邇摩ノ南部及邑智ノ北部ヲ通シ、那賀郡ノ海邊ニ沿フテ、濱田ヲ貫キ、美濃鹿足兩郡ヲ斜ニ西南ニ走リテ、周防國山口ニ達ス、是ヲ山口道トス。別ニ濱田ヨリ東南ニ向ヒ、邑智ノ西南隅ヲ通シテ安藝國ニ出

ヅルアリ、是ヲ石見ノ廣島道トス、コノ三道ヲ縣下ノ三大道路ト稱シ、明治十七年ニ起工セシモノナリ。濱田、穴道ハ各道ノ要所ニアリ、將來繁昌スルナラン。

近者、大社兩山鐵道敷設ノ計畫アリ。廣島市ヨリ三次町ヲ經、仁多ノ東部能義ノ中央ヲ貫キテ、中海ノ海岸ニ鐵道ヲ通シ、更ニ東西ニ分チ、其東スルモノハ安來ヲ經テ米子ニ到ラシメ、西スルモノハ松江、穴道、今市等ヲ經テ杵築ニ達セシメントス。

此鐵道成工セバ、本縣ノ面目當ニ三新スベシ。

航路ハ伯耆國境港ヲ基點トス。其東スルモノハ敦賀、新瀨、箱館、小樽ノ諸港ニ通シ、西スルモノハ濱田、馬關ヲ經テ山陽道ノ諸港及神戸、大坂ニ達ス、又隱岐ニ往復スルアリ、是等ハ多ク汽船ノ便

ニ頼ル。今ヤ境濱田ハ貿易港トナリヌ、後來航路彌延長スベシ。但日本海ハ冬時風浪荒クシテ航行甚不便ナリ。郵便ハソノ便開ケザル所ナク、電信モ亦將ニ諸方ニ通セントス。唯隱岐ハ海ヲ隔テ不便少ナカラザレドモ遠カラズ海底電線ヲ設ケラルベシトイフ。

三、地味、生業、物産、出雲石見ノ地ハ主ニ花崗石ノ分解ニヨリテ生セル土ヨリ成ル。其土ハ砂鐵ヲ含ム、多キヲ以テ、諸川ノ上流ニテハ之ヲ採リテ生業トナスモノ多シ。砂鐵ノ産出ハ日本ニテハ島根縣ヲ第一トシ、其額二百萬貫ニ達ス。出雲斐伊川ノ上流地方ハ米質良好ニシテ、下流地方ハ産出多額ナリ。出雲國ノ東部、三瓶山、大江高山、青野岳ノ各四近、及隱岐國ハ火山岩地方ナリ、地勢多クハ高峻ニシテ耕作ニ適セズ。但大根

島ハくろほく土ヲ以テ被ハレ、人參ヲ産出スルヲ以テ著名ナリ。簸川、能義及伯耆國西伯郡ノ沙地ニハ綿ヲ産ス。海岸ニハ麥ト甘藷トヲ産シ、人民ハ主ニ漁ヲ業トス。都邑ノ者ハ商業或ハ工業ニ従事スレドモ出雲人口ノ大部分ハ農業トス。



石見ノ地味ハ出雲ヨリモ瘠セタリ。海岸ニ甘藷ヲ作ルコトハ出雲ヨリモ多ク、海産物ノ産出モ島根縣下第一トス。石見ノ諸郡ニハ紙ヲ製スル者多シ。又礦物ニ富ミ、銅鐵ノ産額年々三十萬圓ニ上ボルトイフ。

出雲、石見ノ養蠶業ハ近年大ニ進歩シ、絲質モ亦良好ナリ。隱岐ハ米麥ヲ産スレドモ、之ヲ以テ其人口ヲ養フニ足ラズ。但シ水産物ニ富ミ、鰯、鯖ニ賴リテ得ル所十萬圓ニ過グ。

四、氣候。出雲ノ松江ハ、夏ハ九十三四度ニ達シ、冬ハ三十四五度ニ降ル。寒暑ノ差少キハ、隱岐ニシテ夏モ九十度ニ達セズ、冬モ五十度ヲ降ラズ。出雲ハ冬ニ於テ寒キ西風ヲ受クルコト多ク、石見ノ海岸ハ之ニ比スレバ稍暖ナリ。

五、面積、人口。出雲ハ面積百八十方里、人口三十六萬五千、石見ハ面積二百三十方里、人口三十一萬、隱岐ハ面積二十方里、人口三萬五千アリ、

六、沿革。出雲ハ神代ニ於テ人口夙ク繁殖シ、伊弉諾、伊弉册ノ二尊創メテコノ國ヲ建テ給ヘリ。ソノ後大己貴命出雲及石見ヲ平定シ、民ニ農工及漁獵ノ法ヲ教ヘ、後其國土ヲ天孫ニ奉レリ。垂仁天皇ノ時出雲國造、野見宿禰ヲス、メヌ、源賴朝ノ

時、佐々木義清出雲、隱岐ノ守護トナリ、神門ノ鹽谷ニ居レリ。鹽谷氏、尼子氏等ハソノ族ナリ。今ヨリ三百五十年前、尼子經久出雲ヨリ起リ、近國ヲ征服セリ。石見ハ初大内氏、尼子氏ニ屬シ、後毛利氏ノ領トナレリ。徳川氏ノ世ニ至リ、松平直政出雲ニ封ゼラレ、二十二萬六千石ヲ領シ、又隱岐ヲ監護セリ、其支封ニ廣

監護
アズカリテレン
オスル

島根縣重要物産

(明治二十三年頃ノ事實)

物名	出雲	石見	隱岐	合計	物名	出雲	石見	隱岐	合計
米	四十五萬石	二十萬石	七千石	六十五萬七千石	大麻		石見ヲ主トス		六十五萬石
麥	十一萬石	九萬七千石	一萬六千石	二十一萬三千石	生糸	二千八百八	六百五十貫	...	二千五百三十貫
甘藷				八十二萬圓	紙	五萬四千圓	九萬八千圓	...	十五萬二千圓
茶	四萬二千貫	四萬五千貫	一千貫	八萬八千圓	陶器	九千圓	一萬五千圓	...	二萬四千圓
人參	出雲ヲ主トス			六二萬圓	銅	二萬圓	二十三萬五	...	二十五萬五圓
鐵質				三十一萬圓	鐵	七萬一千圓	七萬六千圓	...	十四萬七千圓
木綿	四十二萬五千反	一萬五千反		四十四萬圓	錫	二萬七千圓	二萬八千圓	...	十八萬六千圓
烟草				二十萬圓	其他ノ水産	四萬六千圓	七萬八千圓	...	十四萬一千圓

備考

島根縣ノ產出物ノ價額ノ概算七百萬圓此内ニテ國稅一百萬圓地方稅三十五萬圓市町村費十五萬圓ヲ納メ残り五百五十萬圓ニヨリテ七十萬ノ人口ヲ養フ

但價額總計ハ米穀ノ豊否ニヨリテ大ニ差フ又生絲ハ近來著ク進步セリ

島根縣内著名ノ神社佛閣

社格	社名	祭神名	創建	祭日	所在地
官幣大社	出雲大社	大日貴命	神代ニアリ	五月十四日	簸川郡杵築
國幣中社	美保神社	事代主命	不詳	四月七日	八束郡美保關
全	熊野神社	素戔嗚尊	不詳	十月十四日	八束郡熊野村
全	水若酢神社	水若酢命	不詳	五月三日	穩地郡郡村
國幣小社	日御碕神社	天照太神 天穗日命等	安寧天皇十三年	七月七日	簸川郡日御碕村
全	物部神社	宇麻志運命	不詳	十月九日	安濃郡川合村
縣社	佐太神社	天照太神 (後田彦命)	不詳	九月廿五日	八束郡佐太村
全	柿本神社	柿本人丸	不詳	九月十一日	美濃郡高津村
寺格	寺名	宗旨	創建	開基	所在地
中本寺	鷗瀨寺	天台	延暦元年	智春	楯縫郡鷗瀨寺村
全	清水寺	天台	推古天皇五年	尊隆	能義郡宇賀莊村
全	華藏寺	臨濟	天長元年	智元	八束郡本庄村
全	龜登寺	曹洞	天德二年	無瑞	那賀郡鹽谷村
全	永明寺	曹洞	應永二十七年	初惟	鹿足郡津和野村

島根縣市役所位置

松江市役所	松江町	八束郡役所	松江町	能美郡役所	廣瀬	仁多郡役所	三成
大原郡役所	大東	松江郡役所	今市	飯石郡役所	掛合	安濃郡役所	大田
大森郡役所	大森	邑智郡役所	川本	那賀郡役所	瀨田	美濃郡役所	益田
鹿足郡役所	津和野	隱岐島	四郷				
警察區劃							
松江警察署	八束郡松江市 管下十二萬人	安來警察署	能美 四萬人	木次警察署	仁多大原 五萬人	掛合警察署	飯石 三萬人
今市警察署	松江郡 十二萬五千人	大森警察署	安濃 六萬五千人	川本警察署	邑智 六萬人	瀨田警察署	那賀 九萬九千人
益田警察署	美濃 四萬七千人	津和野警察署	鹿足 四萬人	四郷警察署	隱岐 三萬五千人		

版権發行 島根縣地誌史談

明治二十七年九月十八日印刷
 全三十七年九月二十一日發行
 全三十七年一月十五日訂正再版印刷
 全三十七年一月二十五日發行再版印刷
 定價金拾八錢

著作 後藤藏四郎
 島根縣松江市銀治九十二番地

發行 足立鍬太郎
 島根縣松江市銀治百番地

印刷 橋磯吉
 東京市京橋區下町三番地

印刷所 三協合資會社
 東京市京橋區下町三番地

